

# フレンドライア

## No. 157

【発行】

社会福祉法人なかま福祉会

みつ き

〒536-0013

大阪市城東区鳴野東 1-6-25

TEL 06-6968-9503

FAX 06-6967-9513

発行責任者 平尾 幸子

編集責任者 山本 実央

☆ 出屋敷の里との合同鰻祭り ☆

8月15日(火)、出屋敷の里へうなぎを食べに(そして出屋敷の仕事をしに)行ってきました。

皆さんいつもより早い時間みつきに来ていただき、電車や車で出屋敷へ向かったのですが、「眠い」と言う声がちらほら聞こえてきており、仕事の時間中どうなるだろうと少し心配していました。

しかし、出屋敷の里についてすぐ、皆さんさっそく出屋敷さんが用意していたタオル折りの作業に取り掛かり、うなぎが焼けるよりも大分前に仕事を終わらせてしまいました！

急ぎよ他の仕事を用意して頂いたのですが、その仕事もうなぎが焼ける少し前に終わらせてしまい、皆さんあまり慣れない仕事だということに、その仕事ぶりに驚かされました。

そして最後は今回の行事のメイン、美味しいうなぎを食べてみつきへ戻りました。今回参加されなかった利用者さんもぜひ、うなぎを味わいに次回の鰻祭りにご参加ください！とっても美味しかったですよ！

支援員 山本 実央



9月予定表

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
公休			職員会議			公休	公休	家族会					公休	公休	
		30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
		公休			ケース会議			公休	公休					公休(敬老の日)	公休

☆ ある日の出来事 ☆

先日、他の職員と利用者さん二人（FさんとNさん）の計4人で、初めて「しいたけハウス」での作業を体験してきました。

一年以上「みつき」に勤めているながら、なかなかタイミングが合わず、待ちに待った（？）その瞬間でした。

この紙面上でも、幾度なく話題になっている「しいたけのホダ」に霧吹きでの「水やり」と表面にある「カビ」取りの両方です。

さすがに、初めてなので、経験者の職員と利用者さんのようにはうまくいかず、悪戦

苦闘してしまいましたが、個数を重ねるにつれて、いつも利用者さんが、「ハウスで、頑張った」「楽しかった」と言う気持ち、わかるような気がしてきました。

「天塩に掛けた」と言うと、表現が大げさですが、普通に「しいたけ」を食するのではなく、成長に携わった（ほんの少しでも）「しいたけ」を食することがあれば、いつも以上に美味しく感じられそうです。

支援員 波島 実



☆ 熱中症その2 ☆

熱中症が起こりやすくなる条件は、室内でも同じです。

30℃以上の真夏日には、室内でも冷房などをつけなければ30℃以上を超える状態になりやすいです。

その上、雨が降って湿度が高くムシムシしていれば、さらに熱中症になる危険性が高いといえます。閉め切った室内では、特に注意が必要です。

○夏の部屋温度は 25℃～27度  
○夏の部屋湿度は 50%～60%

これが、快適に過ごせるパランスと言われています。

支援員 太洞 典子

○ 9月木曜昼食 ○

9月7日  
豚肉のカピタ・サラダ

9月14日  
豚キムチ・スープ・サラダ

9月21日  
冷やしうどん

9月28日  
皿うどん



○ 平均工賃7月分 ○

就労支援B型（屋内軽作業）

8,202円

生活介護（屋内軽作業）

2,225円

就労支援B型（施設外就労）

37,540円

七月二三日、今年も実習田のイベント、夏の畑の収穫祭に参加しました。

当日は雨が予想されたものの好天に恵まれ、というより恵まれすぎ、青々と広がる田んぼにキラキラ照りつける陽射しに利用者さん職員そろって涼しい車の中から「……出たくな いね」

いざ始まってみると用意して下さったじゃがいも、スイカ、とうもろこしのフレッシュな美味しさに夢中のあまりすっかり暑さを忘れていました。



☆ 夏の収穫祭ーN実習田 ☆



その後とうもろこし畑に自分の手でもぎとる体験もできました。計十本以上獲れ、一人三本ずつおみやげにどうぞ〜！



それに加え帰りのサービスイリアでもグループホームの仲間にお菓子を買っていったNさん、翌々日来所すると右手の人差し指にバンドエイドを巻いています。

「どうしたの？」  
とうもろこしを獲った時すのむいたよ、そう言いつつ人差し指を立ててどこか誇らしげにNさんはニッと笑いました。

支援員 吉川 猛



☆ 夏の物品販売 ☆

今夏もきょうされんの物品販売にご協力いただきありがとうございますございました。おかげさまで合計十九品目、二八三七五円の売り上げとなりました。

今回の目玉、濃厚果汁フルーツゼリーや道場六三郎スープ  
セットは残念ながらお買い上げ頂けなかった模様ですが…

…  
次回の冬も新商品が目白押しですのび、ぶいごやみろこっ  
お願い致しますー！

支援員 吉川 猛



☆テレビジョン☆

グループホームやすらぎのーさんは、毎週水曜日、夕方楽しみに事業所から帰宅してきます。

その楽しみは「テレビジョン」を買いに行く事です。朝ーさんに会うと「今日は水曜日やな。コンビニやな。買いに行こうな」と言い、嬉しそうに事業所に行きます。

夕方帰宅し、すぐお風呂に入り「コンビニ行け」と言い職員とコンビニに行きテレビジョンを買いに行きます。コンビニから帰宅し「ありがとう」と言い早速テレビジョンを見ました。

支援員 松浦 衣里



ゴーヤも大分成長し、きれいなグリーンカーテンになりました。

8月に入ってからツルがまだまだ成長中です。

写真では分かりにくいですが、上の折り返し地点以上に伸びており下に巻きついていています。



ゴーヤ自体は大分成長し、市販で販売されているものよりかは小ぶりですがきれいになってくれました。

☆ゴーヤ成長期 その3 ☆



このまま見守り続けていると…

市販ではおそらく販売されていない、黄色のゴーヤの出来上がりです。



このゴーヤ実は「メロン味の極上スイーツ」になるそうです。しかし、そのまましておきません。



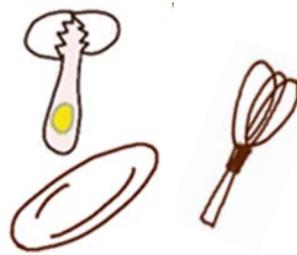
ちなみに破裂したゴーヤの中には赤い種が入っており、無残にも落とされてしまっています。

しかしこの赤い部分、ありさんの食料となり、朝赤かった種も夕方には白い種となっています。



支援員 増田 新

☆ 週一回の手作り料理 ☆



当作業所では毎週木曜日に、利用者さんと一緒に手作りの料理を作っています。

メニューを考え、食材を購入し、普段の給食とは違った献立を提供しようと頑張っております。

今後も出来るだけ温かい料理を提供し、また、様々なメ

ニューを考え利用者さんに満足いただけるように試行錯誤を重ねていきます。

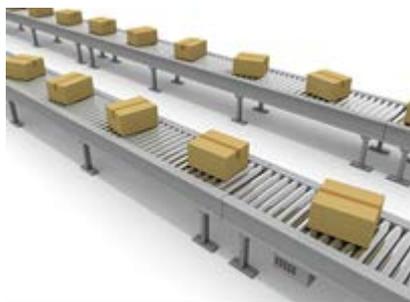
支援員 森岡 昭好



☆ 物流センター訪問 ☆

6月頃から3回程、枚方にある物流センターを訪問しました。現在、10名の方がみつきから通われています。

みんなベルトコンベアーの前で、朝から立ち続けて黙々と作業をされています。



中でも女性のNさんは、きびきびとした動きで「みつきと違う!」と、驚いてしまうほどいきいきと作業をされています。人は、違った場所では、違った表情をするのだと改めて思いました。

ラインに立つ、一人一人に手を振ると、はにかんだ表情で、笑顔で手を振りかえしてくれます。そしてすぐさま作業を再開します。

なんだか、利用者さんが、とても頼もしく思えた訪問でした。

支援員 柴田 弘治



施設建設にご協力ください

日頃は知的障害者の福祉向上にお力添えを賜り誠にありがとうございます。うございませう。

「施設利用を行いながら職業訓練のできる施設」設立を目指しています。その為、建設用地は私たちが独力で確保しなければなりません。微力な私たちにとって、その資金確保は大事業ですが、多くの方々にご援助を頂き、進展させたいと願っています。

つきましては誠に厚かましいお願いでございますが、私たちの主旨をご理解いただきまして、建設資金募金にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

(募金振込先)

銀行三井住友銀行

(支店)城東支店

(口座番号)(普) 1370232

(名義)社会福祉法人なかま福祉会

理事長 高木晟



〇 栗ごはん 〇

《材料》 (4人分)

- ・栗・・・10個
- ・昆布・・・10cm角
- ・米・・・3合

A【酒大さじ3・塩少々・薄口しょうゆ小さじ1】

【作り方】

- ① 栗は水に一晚浸して、皮を柔らかくする。底の部分を切り落としとして鬼皮をむき、さらに渋皮もむいて半分に切り、水に10〜15分さらしてアクを抜き、水けをきる。
- ② 米を炊く1時間前に洗い、ざるに上げる。
- ③ 昆布は水3/3カップに約30分浸し、昆布だしを作る。
- ④ 炊飯器に米を入れて、昆布だしを3の目盛りまで注ぎ、Aを加えて軽く混ぜる。栗を散らし、混ぜずにそのまま炊く。
- ⑤ 炊き上がったら、8〜10分蒸らし、全体をさっくりと混ぜる。



大西 智子

☆アルミ缶提供

- 伊藤様・グループホームあかね・藤田様・村上様
- ☆ペットボトルのキャップ提供 池辺様・岡田様・藤田様・吉田様
- ☆プルタブ提供 藤田様
- ☆段ボール提供 グループホームあかね
- ☆ガラス瓶提供 高山様

☆寄付

- 佐野様・下中様・高木様
- 平尾(幸)様・平尾(正)様

ありがとうございました。

【インフォメーション】

ご意見・提案・協力につきましては、事業所「なかま福祉会06-6968-9503」、までお気軽にご連絡下さい。多機能事業所(就労B・生活介護)

管理者 平尾 幸子 (サービス管理責任者兼務)

苦情処理

辻川 恵美子

共同生活援助事業所

管理者 大西 智子

(サービス管理責任者兼務)